

事前評価調書

I 事業概要																														
事業名																														
地区名																														
事業箇所																														
事業のあらまし																														
事業目標	【達成（主要）目標】 【副次目標】（必要に応じて記載する）																													
事業費	事業費	内訳																												
	億円	□工事費 億円、□用補費 億円、□その他 億円	億円																											
事業期間	採択予定年度 ○○ 年度	着工予定年度 ○○ 年度	完成予定年度 ○○ 年度																											
事業内容																														
II 評価																														
①事業の必要性	1) 必要性																													
	判定	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】																												
②事業の効果	1) 貨幣価値化可能な効果（費用対効果分析結果）	【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析結果】																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>事前評価時 (基準年:○○)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">費用 (億円)</td> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(C)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">効果 (億円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(B)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(参考)算定要因</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用対効果分析結果(B/C)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※金額は、社会的割引率（4%）を用いて現在の価値に換算したものの。</p>	区分		事前評価時 (基準年:○○)	備考	費用 (億円)	事業費			維持管理費			合計(C)			効果 (億円)				合計(B)			(参考)算定要因			費用対効果分析結果(B/C)			
区分		事前評価時 (基準年:○○)	備考																											
費用 (億円)	事業費																													
	維持管理費																													
	合計(C)																													
効果 (億円)																														
	合計(B)																													
	(参考)算定要因																													
費用対効果分析結果(B/C)																														
		【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析手法】																												

	2) 貨幣価値 化困難な 効果																																																																																																							
	判定	A : 十分な事業効果が期待できる。 B : 十分な事業効果が期待できない。 【理由】																																																																																																						
③事業の 実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・〇〇〇工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・〇〇〇工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・〇〇〇工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費（億円）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	合計	工種 区分	調査・設計	←	→									用地補償			←	→							工事					←	→					・〇〇〇工						←	→					・〇〇〇工							←	→				・〇〇〇工								←	→			事業費（億円）										
			〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	合計																																																																																												
	工種 区分	調査・設計	←	→																																																																																																				
		用地補償			←	→																																																																																																		
		工事					←	→																																																																																																
・〇〇〇工							←	→																																																																																																
	・〇〇〇工							←	→																																																																																															
	・〇〇〇工								←	→																																																																																														
	事業費（億円）																																																																																																							
		事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。																																																																																																						
	2) 地元の合 意形成																																																																																																							
	3) 環境への 影響																																																																																																							
	判定	A : 事業計画の実効性が期待できる。 B : 事業計画の実効性が期待できない。 【理由】																																																																																																						
④事業 手法の 妥当性	1) 代替案の 比較検討 結果																																																																																																							
	判定	A : 手段に代替性がなく妥当である。又は、手段には代替性があるが当該手段 が最も妥当である。 B : 手段には代替性があり、改善の余地がある。 【理由】																																																																																																						
III 対応方針（案）																																																																																																								
		事業実施が妥当である。：上記①～④の評価ですべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																																																																																																						
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																																																								
<input type="checkbox"/> 対象（事業完了後 年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】  【主な評価内容】																																																																																																								
V 事業評価監視委員会の意見																																																																																																								
VI 対応方針																																																																																																								

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名					
地区名					
事業箇所					
事業のあらまし					
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b>  <b>【副次目標】</b> （必要に応じて記載する）				
計画変更の推移		事前評価時 (〇〇年度)	再評価時 (〇〇年度)	変動要因の分析	
	事業期間				
	事業費（億円）				
	経費内訳	工事費			
		用補費			
		その他			
事業内容					
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b>  <b>【再評価時の状況】</b>  <b>【変動要因の分析】</b>			
	判定	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。			

		【理由】																																																																																																																																																																																												
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>○○</td> <td>～</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>～</td> <td>○○</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 ・○○○工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・○○○工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>事業費の「前回計画」について、再評価の場合は「当初計画」とする。</p> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>用地取得について、面積ベースの進捗率の記載が可能な事業は「※(用地取得の一部を先行予算で実施しており、)面積ベースの用地取得率は○○%」と記載する。先行予算を活用した事業はその旨記載する。</p> <p>【施工済みの内容】</p> <p>【事後評価に準ずるフォローアップ】</p>		○○	～	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	～	○○	合計	工種 区分	調査・設計	←																	用地補償				←														工事 ・○○○工													←					・○○○工														←				事業費 (億円)	前回計画	(実績)																	実績	(実績)																	今回計画	(実績)																		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)						事業費(億円)						工事費						用補費						その他					
		○○	～	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	～	○○	合計																																																																																																																																																																											
	工種 区分	調査・設計	←																																																																																																																																																																																											
		用地補償				←																																																																																																																																																																																								
		工事 ・○○○工													←																																																																																																																																																																															
		・○○○工														←																																																																																																																																																																														
	事業費 (億円)	前回計画	(実績)																																																																																																																																																																																											
		実績	(実績)																																																																																																																																																																																											
		今回計画	(実績)																																																																																																																																																																																											
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																																																									
計画 【①】		実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																																																									
延長(km)																																																																																																																																																																																														
事業費(億円)																																																																																																																																																																																														
工事費																																																																																																																																																																																														
用補費																																																																																																																																																																																														
その他																																																																																																																																																																																														
2) 未着手又は長期化の理由																																																																																																																																																																																														
3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】	【今後の見込み】																																																																																																																																																																																												
判定	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																																																																																													
	【理由】																																																																																																																																																																																													

1) 貨幣価値化可能な効果(費用対効果分析結果)の変化

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析の算定基礎となった要因変化の有無】

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析結果】

区分		事前評価時 (基準年:〇〇)	再評価時 (基準年:〇〇)	備考
費用 (億円)	事業費			
	維持管理費			
	合計(C)			
効果 (億円)				
	合計(B)			
	(参考)算定要因			
費用対効果分析結果(B/C)				

※金額は、社会的割引率(4%)を用いて現在の価値に換算したものの。

費用対効果分析の算定基礎となった要因に大きな変化がない場合は、事前評価時のデータを記入するとともに、再評価時は「変更なし」と記載する。

【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析手法】

【変動要因の分析】

2) 貨幣価値化困難な効果の変化

【事前評価時の状況】

【再評価時の状況】

【変動要因の分析】

判定

- A: 事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。
- B: 事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。
- C: 事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。

【理由】

III 対応方針(案)

中止: 上記①~③の評価で一つでもC判定があるもの。  
継続: 上記以外のもの。

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

対象(事業完了後 年目) 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

V 事業評価監視委員会の意見

VI 対応方針

事後評価調書

I 事業概要																																											
事業名																																											
地区名																																											
事業箇所																																											
事業のあらまし																																											
事業目標	【達成（主要）目標】																																										
	【副次目標】（事前評価時に設定した場合、記載する）																																										
事業費	事業費			内訳																																							
	億円	□工事費	億円、□用補費	億円、□その他	億円																																						
事業期間	採択年度	〇〇	年度	着工年度	〇〇	年度	完成年度	〇〇	年度																																		
事業内容																																											
II 評価																																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 【達成状況に対する評価】																																									
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 【達成状況に対する評価】																																									
②事業効果の発現状況	【費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化】																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>事前評価時</th> <th>実績</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業期間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費（億円）</td> <td>工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">効果の算定要因</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="background-color: yellow;">必要に応じて再評価時点を加えて比較する。</p> <p>【事業期間に対する評価】</p> <p>【事業費に対する評価】</p> <p>【効果の算定要因に対する評価】</p>									事前評価時	実績	備考	事業期間					事業費（億円）	工事費				用地補償費				その他					合計				効果の算定要因							
		事前評価時	実績	備考																																							
事業期間																																											
事業費（億円）	工事費																																										
	用地補償費																																										
	その他																																										
	合計																																										
効果の算定要因																																											

③事業実施による環境の変化	
Ⅲ 対応方針（案）	
今後の事後評価の必要性	
改善措置の必要性	
同種事業に反映すべき事項	
Ⅳ 事業評価監視委員会の意見	
Ⅴ 対応方針	

事前評価調書

I 事業概要																																																																																															
事業名																																																																																															
地区名																																																																																															
事業箇所																																																																																															
事業のあらまし																																																																																															
事業目標	【達成（主要）目標】  【副次目標】（必要に応じて記載する）																																																																																														
事業費	事業費			内訳																																																																																											
	億円	□工事費	億円、□用補費	億円、□その他	億円																																																																																										
事業期間	採択予定年度	〇〇	年度	着工予定年度	〇〇	年度	完成予定年度	〇〇	年度																																																																																						
事業内容																																																																																															
II 評価																																																																																															
①事業の必要性	1) 必要性	※費用対効果分析を実施している場合は、 「費用便益分析マニュアル(〇〇)に基づき算定したB/Cは〇〇で1.0を越えている」等と記載する。																																																																																													
	判定	A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。  【理由】																																																																																													
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>〇〇</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>・〇〇〇工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・〇〇〇工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・〇〇〇工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費（億円）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	合計	工種 区分	調査・設計	←		→							用地補償			←							工事						←			→	・〇〇〇工						←		→			・〇〇〇工						←		→			・〇〇〇工							←		→		事業費（億円）									
			〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	合計																																																																																				
	工種 区分	調査・設計	←		→																																																																																										
		用地補償			←																																																																																										
工事							←			→																																																																																					
・〇〇〇工							←		→																																																																																						
	・〇〇〇工						←		→																																																																																						
	・〇〇〇工							←		→																																																																																					
	事業費（億円）																																																																																														
事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。																																																																																															
	2) 地元の合意形成																																																																																														
	判定	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。  【理由】																																																																																													



Ⅲ 対応方針	
	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<input type="checkbox"/> 対象（事業完了後 年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】  【主な評価内容】	

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名					
地区名					
事業箇所					
事業のあらまし					
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b>  <b>【副次目標】</b> （必要に応じて記載する）				
計画変更の推移		事前評価時 (〇〇年度)	再評価時 (〇〇年度)	変動要因の分析	
	事業期間				
	事業費（億円）				
	経費内訳	工事費			
		用補費			
		その他			
事業内容					
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b>  <b>【再評価時の状況】</b>  <b>【変動要因の分析】</b>			
	判定	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。			

		【理由】																																																																																																																																																																																																																																																	
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>○○</td> <td>～</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>○○</td> <td>～</td> <td>○○</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・○○○工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・○○○工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・○○○工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td colspan="2">(実績)</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>事業費の「前回計画」について、再評価の場合は「当初計画」とする。</p> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>用地取得について、面積ベースの進捗率の記載が可能な事業は「※(用地取得の一部を先行予算で実施しており、)面積ベースの用地取得率は○○%」と記載する。先行予算を活用した事業はその旨記載する。</p> <p>【施工済みの内容】</p>		○○	～	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	～	○○	合計	工種 区分	調査・設計	←																			用地補償																				工事																				・○○○工																				・○○○工																				・○○○工																				事業費 (億円)	前回計画	(実績)																		実績	(実績)		(実績)																今回計画	(実績)		(実績)																	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)						事業費(億円)						工事費						用補費						その他					
		○○	～	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	～	○○	合計																																																																																																																																																																																																																														
	工種 区分	調査・設計	←																																																																																																																																																																																																																																																
		用地補償																																																																																																																																																																																																																																																	
		工事																																																																																																																																																																																																																																																	
		・○○○工																																																																																																																																																																																																																																																	
	・○○○工																																																																																																																																																																																																																																																		
	・○○○工																																																																																																																																																																																																																																																		
	事業費 (億円)	前回計画	(実績)																																																																																																																																																																																																																																																
		実績	(実績)		(実績)																																																																																																																																																																																																																																														
今回計画		(実績)		(実績)																																																																																																																																																																																																																																															
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																																																																																																															
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																																																																																																														
延長(km)																																																																																																																																																																																																																																																			
事業費(億円)																																																																																																																																																																																																																																																			
工事費																																																																																																																																																																																																																																																			
用補費																																																																																																																																																																																																																																																			
その他																																																																																																																																																																																																																																																			
2) 未着手又は長期化の理由																																																																																																																																																																																																																																																			
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>【今後の見込み】</p>																																																																																																																																																																																																																																																		
判定	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul>																																																																																																																																																																																																																																																		

		C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。
		【理由】
<b>Ⅲ 対応方針</b>		
		中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
<b>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</b>		
<input type="checkbox"/> 対象（事業完了後 年目） <input type="checkbox"/> 対象外 <b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b>  <b>【主な評価内容】</b>		

## 事後評価調書

I 事業概要									
事業名									
地区名									
事業箇所									
事業のあらまし									
事業目標	【達成（主要）目標】 【副次目標】（事前評価時に設定した場合、記載する）								
事業費	事業費		内訳						
	億円	□工事費	億円、□用補費	億円、□その他	億円				
事業期間	採択年度	〇〇	年度	着工年度	〇〇	年度	完成年度	〇〇	年度
事業内容									
II 評価									
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	【達成状況】 【達成状況に対する評価】							
	2) 副次目標の達成状況	【達成状況】 【達成状況に対する評価】							
III 対応方針									
今後の事後評価の必要性									
改善措置の必要性									
同種事業に反映すべき事項									